

令和元年度 認定こども園研修会 開催要綱

認定こども園の可能性～実践事例から～

(保育園の方もどうぞ！)

【目 的】

群馬県保育協議会の会員園の3分の1を占める認定こども園の在り方を探るとともに、地域における活動展開の可能性を考える。

【ね ら い】

少子高齢化、地方財政のひっ迫、就労社会化等により保育所、認定こども園、幼稚園等の各施設が置かれる状況にも変化が起きようとしている。本研修では、まず、そうした環境の変化に目を向け、その中で、在園児の教育・保育、子育て支援のみならず、地域社会形成の中心として認定こども園に何ができるかを実践例を通して学び、今後の積極的な施設運営に役立てる。

【主 催】 群馬県保育協議会

【期 日】 令和元年8月19日(月)

【会 場】 群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室

【参加対象者】 認定こども園関係者、認定こども園への移行を考えている保育園関係者、その他新しい保育・教育の在り方に関心のある方

【日程・内容】

●8月19日(月)

13:00 13:30 1 16:30

受 付	講義と実践発表
--------	---------

「認定こども園としての地域貢献 ～地域社会の置かれた状況をふまえて～」

関西大学 人間健康学部 教授 山縣 文治 氏

幼保連携型認定こども園 明照保育園 施設長 中島 章裕 氏

山縣先生には、今、私たちを取り巻く社会環境がどう変化し、施設には何が求められるかをお話いただきます。

また、中島先生には、「地域になくてはならない施設になるために」という視点で、明照保育園の取り組みについてご講演いただきます。